

大阪大学図書館報

Vol. 19, No. 1/2 June 1985(昭60)

目 次

- | | | |
|------------------------|----|---|
| ○新収古浄瑠璃コレクションについて | ○会 | 議 |
| ○外国雑誌の収集に関するアンケートの調査結果 | ○日 | 程 |
| ○大型コレクション購入一覧(昭和59年度) | ○人 | 事 |
| ○いちょう祭展示会開催 | | |
| ○教官著作寄贈図書 | | |

新収古浄瑠璃コレクションについて

信多純一

昨年5月1日、いちょう祭にその大半が展示されたので現物をご覧になった方も多いと思うが、文学部及び教養部の関連講座が中心となり申請した昭和58年度文部省大型コレクション収書計画に基づいて、旧赤木文庫蔵の古浄瑠璃96点を図書館に収め得た。この間旧蔵者をはじめ多くの方々の善意と協力があり実現出来たもので、この種の資料では個人所有最後の超一級のものであるだけに、その帰趨は関係者はもとより学界あげてよろこばれ注目されている。

赤木文庫とは国文学者横山重氏の50年に及ぶ執念の収集になる文庫であり、その名の由来は信州塩尻片丘村に同氏が幼時より望見された山名、赤木山に因むと聞く。氏は明治29年の出生で、昭和13年慶応義塾大学予科教員を4年勤められただけで定職に着かれず、一生を翻刻出版に捧げられた。そのお仕事は昭和9年の『神道集』に始まり、『説経節正本集』『室町時代物語集』『古浄瑠璃正本集』、そして『琉球資料叢書』と精力的にまた系統的に続けられていった。原本複製や翻刻の業績に対し、学徒のなすべき業でないといふ誹謗する学内の所謂「研究」派があり予科教員退職の一因となった由であるが、爾来同氏は「研究」嫌いで通され、作業に徹して『室町時代物語大成』刊行等の大事業も果され、昭和55年長寿を全うされて永き眠りにつかれた。

横山氏の蔵書はその質の高さにおいて秀れ、その収集のために夫人共に払われた努力は並々ならぬものがあつた。その内情については『書物搜索』(昭和54年角川書店刊)2冊に詳細である。昭和8年から昭和36年に至るまでの書物にまつわるこのエッセー集に、善本収集

と探訪の労苦が達意の文章で生々と綴られている。収集範囲も広く、かつ同種の本を異版に至るまで深く求められるその態度は、真摯にして深い洞察力に富む氏の学問そのままの姿勢であったが、収書の根幹をなすものは室町時代の物語類と古浄瑠璃（説経を含む）類の2分野であった。前者は慶応大学に入り、後者が今回の本学入手となったものである。

全96点すべて稀覯の書であるがその主なものを摘記すれば、筆頭に寛永10年(1633)刊『灯台記』が挙げられる。当時の原装を残し、古浄瑠璃刊年記入りの書として最古であり、絵巻から冊子本への過渡的な形態を挿絵と本文に示す美しい書で、丹緑の色ざしも好ましい。今にこの種の丹緑本はもっとも珍重されるが、『ちうじゃう』『ふせや』『こ大ぶ』と他に三本もあり、中でも『ちうじゃう』は刊本としては『灯台記』よりも古版と思われる。その他『たむら』『みはら物語』『にしきど合戦』等古雅にして他に残存を見ない珍本もあり、中でも『にしきど合戦』は承応4年(1655)作者岡清兵衛の署名の入る江戸版最古の正本で、金平本の源流をなす作として名高い。天下の孤本が他に陸続と並ぶが、『松浦五郎』はひときわ光彩を放つ。延宝6年(1678)刊のこの書は竹本義太夫がその前名清水理太夫と称して京四条河原に始めて旗上げた折の正本で、原表紙原題簽の原姿を残す美本として著名である。

筆者は学部卒業論文作成のため、疎開先の片丘村に御夫妻を訪ねて以来量り知れない学恩を蒙ってきた。これら稀本の多くを恩借し利用させて頂き、すでに馴染の書である。今回本学に入るまでの経過にも、縁の不思議さを思わせられることが多々あった。今後は斯界の根本資料として訪れる研究者も増えよう。本コレクションは早速マイクロ化され国文学研究資料館に分置される。これら利用者の便のためにも詳細の書誌解題が必須であり、目下鋭意作成中である。学問の進展の礎として、基本文献の学界提供に一生を捧げられた横山氏、及びご夫人のご意志を活かすためにも、本コレクションのいち早い活用が希まれる。

(しのだじゅんいち 文学部 教授)



「灯台記」(下)の一部(寛永10年刊)

「灯台記」(下)の一部(寛永10年刊)



外国雑誌の収集に関するアンケートの調査結果

中之島分館では、医学・生物学系外国雑誌センター館として、他国立大学における外国雑誌の収集計画と、外国雑誌センター館に対する購入希望を把握するため、昭和59年8月下旬、全国の国立大学医学図書館に対して、アンケート調査を実施した。

アンケート調査は、当館（目録掛）で作成した「1984～1985年創刊医学・生物学系外国雑誌リスト」（145誌）を配布し、質問事項に答えてもらう方式を採った。そして回答結果を検討のうえ、各国立大学において購入計画のあるものを除いて、東北大学10誌、九州大学61誌、大阪大学は他大学からの購入希望のもの等を加え89誌を、それぞれ収集することになった。なお、「創刊医学・生物学系外国雑誌リスト」の中で、医学・生物学系外国雑誌センター館以外の国立大学医学図書館で、購入計画のある雑誌は次のとおり。

- | | |
|---|---------|
| 1. Biotechnology. (Addison Wesley) | (京 大) |
| 2. Diabetic Medicine. (Wiley) | (千 葉 大) |
| 3. Experimental and Clinical Immunogenetics. (Karger) | (群 馬 大) |
| 4. Journal of Hepatology. (Elsevier) | (千 葉 大) |
| 5. Journal of Vascular Surgery. (C.V. Mosby) | (金 沢 大) |
| 6. Trace Elements in Medicine. (Dustri - Verlag) | (長 崎 大) |

大型コレクション購入一覧（昭和59年度）

区分	大 学	資 料 名
外 国 図 書 館	北 海 道	ベルンシュタイン・コレクション
	東 北	米国連邦議会・委員会刊行諸報告書・文書 1789～1903
	図 書 館 情 報	印刷・製本・出版関係コレクション
	筑 波	新大陸の赤道地方への旅行記
	東 京	17～20世紀フランスの教育学
	東 京 医 科 歯 科	アメリカ独立革命に関する発行されたパンフレット
	東 京 学 芸	欧米障害児教育基本文献集成
	東 京 芸 術	ルネッサンス寓意図像本コレクション
	横 浜 国 立	ヨーロッパの大縮尺地図集成
	静 岡	日刊紙 Le Monde 1944～1983
	名 古 屋	英国近世初期書籍集成（STC 2）
	京 都	ゴールドスミス・クレス図書館所蔵経済学基本文献集成（Seg 2）
	京 都 教 育	鍵盤楽器研究学位論文集
	大 阪	ロシア語定期刊行物コレクション
	奈 良 女 子	食物と栄養
九 州	両世界評論 Revue des Deux Mondes	
琉 球	ハワイタイムス	

国内図書	上越教育	心理学研究
	岐阜	大東急記念文庫・古写・古版物語文学
	三重	連歌俳諧書集成
	神戸	東寺百合文書
	奈良教育	近代日本教育統計資料集
徳島	府県統計書集成 (明・大・昭前)	

いちよう祭展示会開催

本学の創立記念日を祝して、「大阪大学いちよう祭」が、5月1日(水)と2日(木)にかけて盛大に開催された。

5月1日(水)、図書館の展示会場では、文学部・法学部・経済学部・附属図書館共催による展示会が開かれた。この展示会は、午前11時から午後4時まで、本館の第2自由閲覧室(3階)を会場にして、学生・父兄および教職員等、約300名の参観者があった。

会場では、関係学部および図書館等に所蔵する貴重な図書資料が展示された。展示内容の概要は、次のとおりである。

- 文 学 部……考古学資料：1. 旧石器および縄文土器片 2. 大阪府下古墳出土品、3. 古代寺院出土瓦。
- 法 学 部……1. 法曹至要抄(全3巻) 2. 御成敗式目 3. 西周「万国公法」(1868年) 4. ヨーロッパ法学上の古典五種：ルソー「社会契約論」ほか4種 5. その他の資料：フッカー「教会組織論」ほか2種。
- 経 済 学 部……1. 大坂三郷の水帳および附図 2. 鴻池善右衛門家「掛合控」 3. 鴻池善右衛門家米取引関係証文 4. 大坂の両替商富子助右衛門家「勘定帳」 5. 大坂の預り手形。
- 附属図書館……本学関係の文化勲章受章者(13人)の業績顕彰。

教官著作寄贈図書(59年11月～60年4月受付分)

— 本 館 —	
宮地 裕 (文・教授) 日本語慣用句用例集 (大阪大学文学部 昭60)	宮本又次 (経・名誉教授) 黄昏記 (昭59)
川口 勇 (人・名誉教授) 「生きる」ということ の教育 (新読書社 昭59)	仁田 勇 (理・名誉教授) 化学のいろいろな横顔：仁田 勇先生遺稿 (晶華会 昭60)
構え心理学の研究 (新読書社 昭59)	石谷清幹 (工・名誉教授) 技術のころ 1 (丸善 昭59)
The size comparison from the standpoint of the psychology of set. (大阪大学人間科学部 昭59)	田村 博 (基・教授) VDT健康セミナー：テクノストレスとその対策 (労働経済社 昭59)
久貴忠彦 (法・教授)	難波精一郎 (教・教授)
親族法 (民法学全集9) (日本評論社 昭59)	聴覚ハンドブック (ナカニシヤ出版 昭59)

大峯 顯 (教・教授)
月讀 (牧羊社 昭60)
海野一隆 (教・名誉教授)
ちずのしわ (雄松堂出版 昭60)
柏木加代子 (言・非常勤講師)
La theatralite dans les deux.
(Frans Tosho. 1985)

——理学部図書分室——

中村亘男 (理・助教授)
物理化学 第2版 上・下
(東京化学同人 昭59)

——基礎工学部図書分室——

今市憲作 (基・名誉教授)
わかる水力学 (日新出版 昭54)
川村 肇 (理・名誉教授)
半導体の物理 第2版 (槇書店 昭46)
小谷章雄 (理・助教授)
Superconductivity in magnetic and exotic
materials (Springer series in Solid-
State Sciences 52)
(Springer-Verlag 1984)

三井利夫 (基・教授)
生物物理学序説 (共立出版 昭58)

——中之島分館——

千原秀昭 (理・教授)
アトキンス物理化学の基礎
(東京化学同人 昭59)

中川米造 (医・教授)
環境医学への道 (日本評論社 昭59)

阿部 裕 (医・教授)
肝、胆、膵疾患 (南山堂 昭59)

杉本 侃 (医・教授)
外科MOOK、38 (金原出版 昭59)

倉智敬一 (医・教授)
プロモクリプチン
(メディカルトリビューン 昭58)

プロラクチン (南山堂 昭59)

田口鐵男 (微・教授)
マイトマイシン (協和企画通信 昭59)

岩田平太郎 (薬・教授)
新版図解薬理学 (中外医学社 昭60)

——吹田分館——

塩川二郎 (工・教授)

無機工業化学通論 (共立出版 昭59)
足立吟也 (工・助教授)

先端分野における材料技術
(化学同人 昭59)

小松定夫 (工・教授)
構造解析学演習 I・II (丸善 昭59)

小川和英 (教・教授)
増田祥三 (教・助教授)

ステレオ・グラフィックス：理工学モデルに見
る空間幾何 (森北出版 昭58)

三井利夫 (基・教授)
生物物理学序説：
神経膜の興奮、思考の基礎論
(共立出版 昭58)

上田 篤 (工・教授)
都市の実験 (文芸春秋 昭59)

木村皓一 (工・助教授)
ハロー！ LINKS：
コンピュータ・グラフィックスまるかじり
(大阪書籍 昭60)

大中逸雄 (工・助教授)
コンピュータ伝熱・凝固解析入門
(丸善 昭60)

西原 浩 (工・教授)
電磁気学演習 I・II
(朝倉書店 昭60)

光集積回路 (オーム社 昭60)

水谷幸夫 (工・教授)
コンピュータによる熱移動と流れの数値解析
(森北出版 昭59)

千原秀昭 (理・教授)
アトキンス物理化学の基礎
(東京化学同人 昭59)

——薬学部分館——

近藤雅臣 (薬・教授)
生命現象から見た食品衛生：食品栄養シリー
ズ (化学同人 昭60)

岩田平太郎 (薬・教授)
図解薬理学：新版

(中外医学社 昭60)

■■■■■■■■■■ 会 議 ■■■■■■■■■■

——図書館委員会(臨時)——

59. 12. 24 (月) 15:00~16:30 (本館会議室)

報告事項 1. 図書館業務電算化システムについて 2. 「ロシア語定期刊行物コレクション」購入にかかわる経費について、それぞれ報告があった。

協議事項 高額図書資料の購入について 前回、本委員会で協議し、各部署で検討した結果について、各委員から、報告、種々意見交換ののち、1. 図書資料の共同購入・共同利用の方策について審議するための小委員会を図書館委員会の下に設置する。2. 小委員会の委員の構成については、館長及び各部署選出の図書館委員会委員各1名をもって構成する。3. 名称は、「図書資料小委員会」とする。以上、3点が了承された。

——分館長会議——

59. 12. 24(月) 13:00~14:30 (本館館長室)

報告事項 1. 図書館業務電算化システムについて 2. 「ロシア語定期刊行物コレクション」の購入にかかわる経費について、それぞれ報告があった。

協議事項 高額図書資料の購入について、図書資料の共同購入及び共同利用の方策について審議するため、各部署選出の図書館委員会委員各1名をもって構成する「図書資料小委員会」(仮称)を図書館委員会の下に設置することが了承された。

——中之島分館運営委員会——

60. 2. 13(水) 15:00~17:00 (中之島分館会議室)

報告事項 1. 前回以降の主要行事 2. 図書館委員会 (59.11.20及び59.12.24) 3. 図書選定小委員会 (59.10.29) 4. 昭和60年度予約購読外国雑誌の選定結果 5. 日本医学図書館協会の最近の動向 6. 第5回国際医学図書館会議 (60.9.30~10.4) 7. 医学雑誌の歯学分室への回覧についてそれぞれ報告があった。

分館長候補の選考 後藤稠分館長(医学部教授)が昭和60年4月1日付で大阪大学附属図書館長に就任予定のため、大阪大学附属図書館中之島分館長選考規程に基づき、次期分館長候補の選考を行った結果、同候補として伊藤利根太郎教授(微研)が選出され、上申手続をとることとなった。

協議事項 1. 生物系図書館(仮称)新営に係る概算要求を、医学部の吹田地区移転に係る概算要求と歩調を合わせて、要求の方針(案)どおり提出することとなった。2. 昭和60年度部署負担外国雑誌及び部署負担外国雑誌収集の基本方針について協議の結果、ほぼ原案通り承認された。

——附属図書館吹田地区運営委員会——

60. 2. 22(金) 13:00~13:30 (吹田分館会議室)

報告事項 1. 財団法人軽金属奨学会からの外国雑誌の寄贈について 2. 印刷センター料金の改定について。

協議事項 1. 現分館長の任期満了(昭和60年3月31日)にともなう、次期分館長候補者の選考を「規定」に基づいて行った結果、工学部、産研から推薦のあった、工学部金属材料工学科教授 山根壽己が再選された。2. 吹田分館利用内規に開館時間の規定を入れる改正案が了承された。

——分館長会議——

60. 3. 1 (金) 14:00~16:20 (本館館長室)

協議事項 附属図書館の施設整備長期計画について 事務部で作成した「附属図書館における施設整備長期計画(案)」について概要説明があった。種々、意見交換の結果、研究及び教育・学習図書館機能の拡充、国の学術情報システムの一環としての整備計画の推進等を基本方針とする施設整備長期計画(案)が、一部修正の上、承認された。

——分館長会議——

60. 3. 7 (木) 13:00~ (本館館長室)

協議事項 1. 昭和60年度図書館事業費予算要求書(案)について 2. 昭和61年度図書館新規概算要求書(案)について、それぞれについて要求案の説明があり、原案どおり承認された。3. 研究用図書取扱内規(案)について「大阪大学附属図書館閲覧規程」第8条に基づき公用として貸出した図書の取扱について、内規を整備する必要がある旨の趣旨説明と資料に基づいて概略説明があり、承認された。

——豊中地区運営委員会——

60. 3. 12(火) 13:10~14:00 (本館会議室)

協議事項 1. 昭和60年度基本参考図書(案)について。基本参考図書の購入希望を各部署に照会した結果の購入希望リストについて説明があり、協議の結果、原案どおり、承認された。2. 次期豊中地区運営委員長の選出について、現委員長、経済学部大澤豊教授の任期満了にともない、選挙方式により、文学部矢守一彦教授が選出され、次期委員長に決定した。

——図書館委員会——

60. 3. 12(火) 15:00~17:00 (本館会議室)

報告事項 1. 昭和60年度から、社会科学系の一ツ橋大学、神戸大学が外国雑誌センター館として、発足する予定である旨の報告があった。2. 附属図書館体系検討小委員会で附属図書館の施設整備に関する長期計画について、協議した旨の報告があった。

協議事項 1. 附属図書館の施設整備長期計画について：3月7日開催の附属図書館体系検討小委員会で協議した「附属図書館における施設整備長期計画要綱(案)」の内容説明があり、「図書館の名称」、「各分室の在り方」等、について種々、意見交換があった。

また、円滑なサービスを進めるため、組織の一元化を検討し、分室の在り方などについて部局その他の意向をじゅうぶん配慮する必要がある旨の発言があり、原案どおり承認された。2. 昭和60年度図書館事業費予算要求書(案)について、3. 昭和61年度図書館新規概算要求書(案)について、それぞれ、資料に基づいて説明があり、原案どおり承認された。4. 研究用図書取扱内規(案)について、資料に基づいて説明があり、協議の結果承認された。

■■■■■■■■■■ 日 程 ■■■■■■■■■■

59. 12. 10 国公立大学図書館協力委員会文献複写委員会 (第33回)
(奈良県立医科大学)
59. 12. 24 分館長会議 (本館)
59. 12. 24 臨時図書館委員会 (本館)

60. 1. 17 第13回日本科学技術情報センター医学情報委員会
(東京 キャピトル東急ホテル)
60. 1. 18 昭和59年度第4回日本医学図書館協会理事会 (日本大学会館)
60. 1. ²⁴/₂₅ 昭和59年度国立大学附属図書館事務部長会議 (岡山郵便貯金会館)
60. 1. 28 国公立大学図書館協力委員会文献複写委員会 (第34回)
(奈良県立医科大学)
60. 2. 1 第16回国公立大学図書館協力委員会 (国立国会図書館)
60. 2. 8 昭和60年度国立大学図書館協議会賞受賞者選考委員会：西地区専門審査委員会
(広島大学)
60. 2. 13 中之島分館運営委員会 (中之島分館)
60. 2. 22 吹田地区運営委員会 (吹田分館)
60. 2. 22 外国雑誌センター館会議 (東京工業大学)
60. 2. 27 図書館ネットワーク専門委員会 (東京大学文献情報センター)
60. 2. 27 国立大学図書館協議会大学図書館におけるコンピュータネットワーク調査研究班打合せ会 (東京大学)
60. 2. 27 第5回国際医学図書館会議日本組織委員会 (慶応義塾大学)
60. 3. 1 分館長会議 (本館)
60. 3. 7 分館長会議 (本館)
60. 3. 7 附属図書館体系検討小委員会 (本館)
60. 3. 12 豊中地区運営委員会 (本館)
60. 3. 12 図書館委員会 (本館)
60. 3. 13 文献情報センターシステム説明会 (本館)
60. 4. 12 日本医学図書館協会理事会 (昭和60年度第1回) (日本大学)
60. 4. 19 近畿地区国立大学図書館協議会 (京都大学)
60. 4. 19 近畿地区国立大学図書館協議会企画委員会 (昭和59年度) (京都大学)
60. 4. 23 第36回近畿地区医学図書館協議会例会 (中之島分館)
60. 5. 14 国立大学図書館協議会常務理事会 (昭和59年度第2回) (東京大学)
60. 5. 15 昭和60年度国立大学図書館協議会賞受賞者選考委員会：東西地区合同専門審査委員会 (東京大学)
- 〃 昭和60年度国立大学図書館協議会賞受賞者選考委員会 (第2回) (東京大学)
- 〃 国立大学図書館協議会理事会 (昭和59年度第3回) (東京大学)
60. 5. 16 第17回国公立大学図書館協力委員会 (東京工業大学)
60. 5. ¹⁶/₁₇ 第56回日本医学図書館協会総会
(東京 国民年金中央会館“こまばエミナース”)
60. 5. 21 昭和60年度国立大学附属図書館事務部課長会議 (東京医科歯科大学)

■■■■■■■■ 人 事 ■■■■■■■■

59. 12. 22 辞 職 加藤美千代 吹田分館目録掛事務補佐員
59. 12. 28 〃 井澤 陽一 医学情報課運用掛事務補佐員
59. 12. 29 〃 三木 幸江 医学情報課受入掛事務補佐員
60. 1. 1 採 用 玉田千恵子 医学情報課受入掛事務補佐員

60. 1. 1	採	用	小松 泰信	医学情報課運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	奥中 雅子	吹田分館目録掛事務補佐員
60. 2. 1	辞	職	玉田千恵子	医学情報課受入掛事務補佐員
60. 3. 1	〃	〃	竹内多美子	整理課和漢書目録掛事務補佐員
60. 3. 31	退	職	藤塚 紫朗	閲覧課閲覧第一掛
〃	〃	〃	川口恵美子	閲覧課閲覧第一掛
〃	辞	職	相馬 由美	医学情報課目録掛
〃	退職(任期满了)	〃	後藤みどり	閲覧課参考掛事務補佐員
〃	〃	〃	森田 二郎	閲覧課参考掛事務補佐員
〃	〃	〃	北折 富宏	閲覧課閲覧第一掛事務補佐員
〃	〃	〃	松元 英彦	閲覧課閲覧第一掛事務補佐員
〃	〃	〃	鈴川 一巳	閲覧課閲覧第一掛事務補佐員
〃	〃	〃	栗原利代子	医学情報課目録掛事務補佐員
〃	〃	〃	長田 トヨ	吹田分館受入掛臨時用務員
〃	〃	〃	工藤 啓子	吹田分館目録掛事務補佐員
〃	〃	〃	伊藤 宏志	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	舛形 芳樹	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	大西 宏和	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	磯野 貴宏	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	和田 克則	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	吉田 智信	吹田分館運用掛事務補佐員
60. 4. 1	昇	任	尾崎 一雄	琉球大学附属図書館整理課長(整理課長補佐)
〃	〃	〃	橋本 健一	整理課長補佐(吹田分館受入掛長)
〃	配	置	今村慶之助	筑波大学図書館部長(事務部長)
〃	〃	〃	高澤 格雄	事務部長(名古屋大学附属図書館事務部長)
〃	〃	〃	雨森 弘行	東京大学附属図書館閲覧課長(整理課長)
〃	〃	〃	石川 亮	整理課長(医学情報課長)
〃	〃	〃	辻本 和央	医学情報課長(香川医科大学教務部図書館課長)
〃	〃	〃	澤島 好利	庶務部庶務課学術掛長(整理課庶務掛長)
〃	〃	〃	樺島 史明	整理課庶務掛長(人間科学部庶務掛長)
〃	〃	〃	小田 基治	医学部経理掛長(整理課会計掛長)
〃	〃	〃	小倉 明夫	整理課会計掛長(経済学会会計掛長)
〃	〃	〃	山下 進	整理課和漢書目録掛長(閲覧課雑誌掛長)
〃	〃	〃	岩渕 恭幸	整理課洋書目録掛長(整理課和漢書目録掛長)
〃	〃	〃	津田 恭司	閲覧課参考掛長(閲覧課閲覧第一掛長)
〃	転	任	小山 靖裕	閲覧課雑誌掛長(滋賀医科大学教務部図書館課運用係長)
〃	配	置	谷田 功	閲覧課閲覧第一掛長(閲覧課閲覧第二掛長)
〃	〃	〃	今井 義雄	閲覧課閲覧第二掛長(整理課洋書目録掛長)
〃	〃	〃	谷本 寿	閲覧課閲覧第一掛(医学情報課目録掛)

60. 4. 1	転	任	岩本 博	医学情報課運用掛長（福井医科大学教務部 図書課図書係長）	
〃	配	置	換	藤川 俊三	医学情報課参考調査協力掛長（閲覧課参考 掛長）
〃	〃	〃	〃	宮岸 朝子	吹田分館運用掛長（医学情報課参考調査協 力掛長）
〃	転	任	中嶋 聞多	国立民族学博物館情報管理施設資料室（医 学情報課運用掛）	
〃	〃	〃	〃	井関 泰夫	医学情報課目録掛（国立民族学博物館情報 管理施設資料室）
〃	所	属	換	東田 葉子	閲覧課閲覧第一掛事務補佐員（整理課和漢 書目録掛）
〃	〃	〃	〃	草川 睦	閲覧課参考掛事務補佐員（閲覧課閲覧第一 掛）
〃	〃	〃	〃	内田 久子	医学情報課目録掛事務補佐員（医学情報課 運用掛）
〃	採	用	佐藤 博文	医学情報課目録掛	
〃	〃	〃	〃	吉澤 道子	整理課和漢書目録掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	宇野 成子	整理課和漢書目録掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	高畑 浩二	閲覧課参考掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	藤塚 紫朗	閲覧課閲覧第一掛技術補佐員
〃	〃	〃	〃	山下 泰雄	閲覧課閲覧第一掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	新田 貴士	閲覧課閲覧第一掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	杉本 雅美	医学情報課受入掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	伊藤真理子	医学情報課運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	古荘 秀子	吹田分館受入掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	下佐 葉子	吹田分館目録掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	山崎 秀樹	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	菊池 健司	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	出口 治彦	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	荒木 秀樹	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	白井 啓雄	吹田分館運用掛事務補佐員
〃	〃	〃	〃	山中 千博	吹田分館運用掛事務補佐員
60. 4. 16	併	任	伊藤 彰	東京大学文献情報センター（S.60.9.30まで） （整理課洋書目録掛）	
60. 4. 20	辞	職	奥中 雅子	吹田分館目録掛事務補佐員	
60. 5. 1	配	置	換	竹綱 利一	工学部経理課経理掛給与主任（整理課会計掛 主任）
〃	〃	〃	〃	霜野 壽弘	整理課会計掛主任（微生物病研究所経理課 用度掛調達主任）
〃	採	用	河井 道子	吹田分館目録掛事務補佐員	

大阪大学附属図書館長交替

60. 3. 31 任 期 満 了 三川 禮 (工学部教授)

60. 4. 1 就 任 後藤 稔 (医学部教授)

大阪大学附属図書館中之島分館長交替

60. 3. 31 解 除 後藤 稔 (医学部教授)

60. 4. 1 就 任 伊藤利根太郎 (微生物病研究所教授)

大阪大学附属図書館薬学部分館長再任

59. 12. 20 岩田 宙造 (薬学部教授)

大阪大学附属図書館吹田分館長再任

60. 4. 1 山根 壽己 (工学部教授)